

オモダカ科

マルバオモダカ

Caldesia parnassifolia (Bassi ex L.) Parl.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

詳細は非公開

■ 特記事項

年々生育地および個体数が減少しており、県内では数ヶ所にしか残っていない。2020年版でBランクからAランクに変更した。

■ 保護上の留意点

生育地であるため池の保全および利用が重要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

水中に生える一年草。葉は根生し葉柄がある。葉柄の長さは水の深さによって異なり、長いものでは70cmにもなる。葉身は卵円形または腎形、径5-10cmになり、先はとがらず、基部は心形。8-9月に高さ50-100cmの花茎を出し、枝を3個ずつ輪生する円錐花序をつくる。